

令和8年度「実施計画 兼 まちづくり達成状況報告書」（事務事業点検シート）

課等名：都市計画課

シート No.：82-2

作成日：2026. 9/25

（１）総合計画上の位置付けと事務事業の背景・目的と目標

後期基本計画	施策の大綱	V都市基盤の充実	事務事業の背景・目的	事務事業の目標
	施策の目標	2多様な交流を促す交通ネットワークを形成する	南北に長く平坦な地形を有し、居住地が多極化・分散化しているため、交通需要密度が低いという地理的特性があります。現在、鉄道、路線バスのほか、市民の生活交通手段を確保するため、乗合タクシー（デマンド交通）により交通空白地帯の解消を図っていましたが、路線バスの減便・廃止やタクシー事業者の廃業等が相次いでおり、市内での移動手段を維持するため、コミュニティバスが令和6年4月から運行開始となりました。各交通モードの役割を明確化し、既存公共交通の維持・改善が求められています。	各交通モードの役割を明確化することで、限られた資源を効率的に活用し、公共交通網の維持・改善を図っていきます。
	施策	2交通機関の整備		
	施策内容	公共交通体系の充実 移動利便性の向上		
	その他、拠法令及び分野別計画等	常総市地域公共交通計画		
事務事業名		公共交通活性化協議会、コミュニティバス、ふれあい号		

（２）アクティビティ（活動・事業）とアウトプット（結果）

（３）インプット（投入）

No.	アクティビティ（活動・事業）		アウトプット（結果）			R 8 予算額	R 8 決算額
	活動名・事業名 （対象年）	R 8 活動・事業内容	指標名（単位）	R 8 目標値	R 9 目標値		
				R 8 実績値	R10 目標値		
①	常総市公共交通活性化協議会 （R 8・9・10）	ふれあい号の運行に活用している国の補助金申請に関すること、ふれあい号とコミュニティバスの役割分担の検討などを協議するほか、次期常総市地域公共交通計画の策定に向けた協議を実施します。	協議会開催回数 （回）	3	3	6,340 千円	千円
②	コミュニティバス運行 （R 8・9・10）	8月31日までは曜日ごとに運行ルートを設定し、13ルートを曜日別で運行しています。9月1日からは6ルートに集約し、毎日運行を行っています。年末年始を除き、定時定路線で毎日運行します。	計画運行日数（日）	359	360	69,830 千円	千円
③	ふれあい号運行 （R 8・9・10）	土日祝日、年末年始等を除き運行しています。運行台数は9月までは3台、10月からは4台です。	計画運行日数（日）	239	239	45,439 千円	千円
④						千円	千円
⑤						千円	千円
⑥						千円	千円
⑦						千円	千円
⑧						千円	千円
⑨						千円	千円
⑩						千円	千円

（４）アウトカム（成果）

成果に関連する上記（２）の活動名・事業名（No.）	指標名（単位）	指標の設定理由と目標値の根拠 （目標値を達成することにより市として何が達成されるか）	R 7 現状値	R 8 目標値	R 8 実績値	目標年度 目標値
						令和8年度
②	コミュニティバス利用者 （人/日）	利用者が増えていくことが、コミュニティバスが公共交通として定着していくことを示し、安定した運行を行うことが交通網の維持に繋がります。	26.97	90		90
③	ふれあい号利用者数 （人/日・台）	タクシー事業者の廃業により、車両の減少が続く中で、効率的な運行を行い、利用者を維持していくことが交通網の維持に繋がります。	14.9	15		15

（５）目的・成果の達成に向けた点検・改善

業務の振り返り	改善の余地	今後の方向性
	☐ コスト ☐ 活動 ☐ 成果 ☐ その他	